

≫≫ お知らせ

満員御礼!

2017年3月16日(木)に千代田区立日比谷図書文化館で行われる、【専門図書館への入口講座第8回 日比谷カレッジ版「映画・演劇資料の宝箱」-松竹大谷図書館-】は、お蔭様で満員のため受付終了となりました。お申込みまことにありがとうございました。

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 2月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『猿若江戸の初櫓』	○			
	『大商蛭子島』	○			
	『四千両小判梅葉』	○			
	『扇獅子』			○	○
	『門出二人桃太郎』	○			
	『絵本太功記』	○			
	『梅ごよみ』	○			
新橋演舞場	『恋の免許皆伝』	○		○	○
	『江戸みやげ狐狸狐狸ばなし』	○			
	『東×西SHOW合戦』				○
木挽町ホール	こども歌舞伎スクール寺子屋修了発表会			○	
EXシアター六本木	『座頭市』	○		○	
松竹座(大阪)	『義経千本桜 渡海屋・大物浦』	○			
	『三人形』			○	○
	『祇園祭礼信仰記 金閣寺』	○			
	『連獅子』	○			
博多座	『男の花道』	○			
	『艶姿澤瀉祭』	○		○	○
	『雪之丞変化』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 ■

紀伊國屋サザンシアター	2月	劇団民藝『野の花ものがたり』プログラム、台本
座・高円寺1	2月	トラッシュマスターズ『たわけ者の血潮』プログラム
シアタークリエ	1月	『お気に召すまま』プログラム
シアタートラム	1月	おふいす300『鯨よ！私の手に乗れ』プログラム
下北沢駅前劇場	1月	ゴツプロ！『キャバレーの男たち』プログラム
新国立劇場小劇場	2月	NNYドラマスタジオ『MOTHER』プログラム
東京芸術劇場シアターイースト	1月	二兎社『ザ・空気』プログラム
俳優座劇場	1月	劇団俳優座『病いは気から』プログラム、台本
		俳優座劇場プロデュース『音楽劇人形の家』プログラム、台本

(新着資料案内 他社演劇公演資料 続き)

博品館劇場	11月	方南ぐみ『伊賀の花嫁』プログラム ポリゴンマジック『朗読劇旅猫レポート』プログラム
日生劇場	1月	『ミュージカルフランケンシュタイン』プログラム
	2月	『ミュージカルビッグ・フィッシュ』プログラム
明治座	2月	『福田こうへい特別公演』プログラム、台本

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『一週間フレンズ。』	○	○	○		○

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画プログラム ■

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------|---------------|
| 『たかが世界の終わり』 | 『愚行録』 | 『素晴らしきかな、人生』 |
| 『彼らが本気で編むときは、』 | 『傷物語 III 冷血篇』 | 『海賊とよばれた男』 |
| 『沈黙 サイレンス』 | 『土竜(モグラ)の唄 香港狂騒曲』 | 『恋妻家宮本』 |
| 『未来を花束にして』 | 『イタズラなKiss THE MOVIE2 キャンパス編』 | |
| 『新宿スワンII』 | 『君と100回目の恋』 | 『スノーデン』 |
| 『虐殺器官』 | 『マリアンヌ』 | 『王様のためのホログラム』 |
| 『セル』 | 『トリプルX:再起動』 | 『サバイバルファミリー』 |
| 『ドクター・ストレンジ』 | 『きょうのキラ君』 | 『ラ・ラ・ランド』 |
| 『ドント・ブリーズ』 | 『ローグ・ワン スター・ウォーズ・ストーリー』 | |
| 『ピートと秘密の友達』 | 『ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち』 | |
| 『本能寺ホテル』 | 『MILES AHEAD マイルス・デイヴィス 空白の5年間』 | |
| 『ダーティ・グランパ』 | 『僕らのごはんは明日で待ってる』 | 『ネオン・デーモン』 |
| 『MY FIRST STORY DOCUMENTARY FILM 全心』 | | |
| 『NERVE ナーヴ 世界で一番危険なゲーム』 | | |
| 『映画 妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の大冒険だニャン!』 | | |

■ 演劇雑誌 ■

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 『AAC』2017年Vol.91 | 『ヨーロッパ通信』14号 |
| 『Confetti』2017年3月Vol.147 | 『ラ・アルプ』2017年3月号 |
| 『JATE』2016-17 No.78&80 | 『演劇界』2017年4月号 |
| 『JPL』2017年Winter No.64 | 『国立演芸場公演ガイド』平成29年3月号 |
| 『SePT倶楽部 information』 | 『大向う』平成29年2月号,3月号 |
| | 『伝統文化新聞』2017年(129号) |
| 『the座』2017年90号 | 『日本芸術文化振興会ニュース』平成29年3月号 |
| 『あぜくら』2017年2月号 | 『日本照明家協会誌』2017年2月号 |
| 『つどい』46号 | 『日本舞踊』69巻3月号 |
| 『ほうおう』2017年4月号 | 『悲劇喜劇』2017年3月号 |
| 『コメディアン』659号-666号 | 『文楽通信』2010年13号 |
| 『シアターガイド』2017年4月号 | 『文楽通信かわら版』0号,1号 |
| 『ジョイン』2017 Feb. No.88 | 『邦楽の友』平成29年3月号 |
| 『テアトロ』2017年3月号 | 『民藝の仲間』675号-690号 |

(新着資料案内 続き)

■ 映画雑誌 ■

- 『SCREEN』2017年4月号
『TVガイド』2016年10/7号,10/14号,10/21号,10/28号,11/4号,11/11号,11/18号,11/25号,12/2号,12/9号,12/16号
『omoshii mag オモシイ・マグ』Vol.8
『エキブ・ド・シネマ』2017年No.214
『キネマ旬報』2017年3月上旬号,3月下旬映画業界決算特別号
『ザ・テレビジョン』2016年10/7号,10/14号,10/21号,10/28号,11/4号,11/11号,11/18号,11/25号,12/2号,12/9号,12/16号
『シナリオ』2017年4月号
『シナリオ教室』2017年3月号
『シネ・フロント』2017年2月号
『シネビ・エイジ』2015 No. 652-No. 654, No. 656, No. 658-No. 665
『ドラマ』2017年3月号
『ピクトアップ』2017年4月号
『ムービータイムス』6968号,6969号,6971号
『映画テレビ技術』2017年2月号,3月号
『映画ビジネス』平成28年3月特別号
『映画撮影』2017 No. 212
『映画時報』2017年2月号
『衛星劇場プログラムガイド』2017年3月号
『日経エンタテインメント!』2017年2月号
『日本アカデミー賞協会会報』80号
『日本映画テレビプロデューサー協会会報』No. 437-No. 451
『文化通信ジャーナル』2016年6月号-2017年2月号
『民間放送』2024号-2053号

≫≫ 新規登録資料案内 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 書籍 ■

- 『今井正映画読本』 今井正監督を語り継ぐ会 (編) 論創社
『美空ひばり トレジャーズ』 加藤和也 (監修) 日本コロムビア
『字幕屋のニホンゴ渡世奮闘記』 太田直子 (著) 岩波書店
『翻訳がつくる日本語 ヒロインは「女ことば」を話し続ける』中村桃子 (著) 白澤社 (発行)、現代書館 (発売)
『Sound Design 映画を響かせる「音」のつくり方』デイヴィッド・ゾンネンシャイン (著)、シカ・マッケンジー (訳) フィルムアート社
『水木洋子とともに 市民サポーターの会10年のあゆみ 2001-2012』 市川市水木洋子市民サポーターの会 (編) 水木洋子市民サポーターの会
『年鑑代表シナリオ集'60』 シナリオ作家協会 (編) ダヴィッド社
『年鑑代表シナリオ集'13』日本シナリオ作家協会「'13年鑑代表シナリオ集」出版委員会 (編) 日本シナリオ作家協会
『年鑑代表シナリオ集'14』日本シナリオ作家協会「'14年鑑代表シナリオ集」出版委員会 (編) 日本シナリオ作家協会
『日本の伝統芸能展』 三井文庫三井記念美術館 (編) 三井記念美術館
『東山魁夷と東京美術学校有志 橋本明治・加藤栄三・山田申吾』市川市東山魁夷記念館 (編) 市川市東山魁夷記念館
『日本画と書のしあわせな出会い 後藤純男と日野原重明展』 日本橋三越本店
『邦楽詞章名詞索引 長唄・清元・常磐津』 長崎由利子 (編) 若草書房
『三味線音楽 趣味的研究雑記 続』 真野義久 (著) 私家版([真野義久])
『歌舞伎座ビル』 松竹
『南座』 南座宣伝部 (編) 南座宣伝部
『日本芸術文化振興会年報 平成27(2015)年度』 日本芸術文化振興会
『[SHOCHIKU] Shochiku CO., LTD.』 Shochiku[松竹]
『上方劇場春秋 戦後関西演劇の歩み』 中川彰 (著) [京都新聞社]
『ボックスオフィス報告書 2014年ロンドン劇場協会』 日本演劇興行協会

資料をご寄贈くださった方々（敬称略・順不同／2016年12月～2017年1月）

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、松竹ブロードキャスティング株式会社、文学座、株式会社日本舞踊社、企業メセナ協議会、大佛次郎記念館、日本映画テレビ技術協会、国立劇場、愛知芸術文化センター、東宝株式会社、演劇集団円、演劇出版社、博多座、デアゴスティーニ・ジャパン、劇団民藝、キネマ旬報社、関西・歌舞伎を愛する会、日本劇作家協会、朝日新聞出版、独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場、劇団四季、映像産業振興機構 n d j c 事務局、公益社団法人日本俳優協会、一般社団法人日本民間放送連盟、亘理智子、フィルムセンター、株式会社ホリプロ、シアタークリエ、劇団俳優座、若林さだ吉、公益社団法人日本照明家協会、ロングランプランニング株式会社、丸善出版株式会社、世良利和、神戸女子大学古典芸能研究センター、(有) 三月書房、宮澤聡、公益社団法人日本演劇興行協会、田村靖広、江袋林蔵、出版ワークス、角川春樹事務所、守田昌史、(株) 近代映画社、銀座百店会、紀伊國屋ホール、公益財団法人ユニジャパン東京国際映画祭事務局、帝国劇場、加藤健一事務所、日本シナリオ作家協会、とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会、一般社団法人小林正樹監督遺託業務世話人会・芸游会、新歌舞伎座、邦楽の友社、シナリオ・センター、岩波ホール、名古屋芸能文化会、俳優座劇場、東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）、伝統文化新聞、博物館明治村、黒澤明研究会会誌、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、おもだか会、無声映画鑑賞会、日本近代文学館、劇団青年座、人形劇団ブーク、日本ウニマ（国際人形劇連盟）、日本映画テレビプロデューサー協会、三越劇場、前進座、銀座 博品館劇場、四季株式会社、大田区立郷土博物館、一般社団法人義太夫協会、東京都江戸東京博物館、阪急文化財団、劇団NLT、株式会社パルコ、一般社団法人 日本劇場技術者連盟、OSK日本歌劇団、社会福祉法人福田会、株式会社カモミール社テアトロ編集部、K A A T 神奈川芸術劇場、(株)C L I E、明治座、真野義久、劇団仲間、一般社団法人長唄協会、社団法人日本演劇協会、山上啓子、松田、児童・青少年演劇ジャーナル「げき」編集委員会、こまつ座、劇団銅鑼、三井記念美術館

どうもありがとうございました



ただいま休館中



現在、春期特別整理休館のため、3月15日(水)まで2週間の長期休館をしております。

スタッフ一同、各自作業に勤しんでおります！休館中のスタッフの仕事風景を写真でお届けします。



経年劣化のためそのままでは書架に立てることが難しくなってきた映画雑誌のカバーを板目紙で作って直す作業です

大型の図書の整理作業中。パソコンとスタッフの姿が図書の隙間から辛うじて見えます



閲覧室テーブルに積み重ねられた段ボール。その向こう側で黙々と演劇プログラムの整理をしています

3月16日(木)より通常どおり開館いたします。皆様のご来館をお待ちしております。

立命館大学アート・リサーチセンター 日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点 2016年度 成果発表会参加報告

2017年2月17日 発表者：武藤祥子



立命館大学アート・リサーチセンター(以下ARCという)では、2014年より文部科学省共同利用・共同研究拠点到認定されたことを受けて、日本文化の有形・無形文化財のデジタル・アーカイブを研究テーマとする共同研究を募集した。当館は「演劇上演記録のデータ・ベース化と活用、ならびに汎用利用システム構築に関する研究」という研究課題で、この共同研究プロジェクトに2014年度より採択され、3年目となった2016年度も引き続き活動を行った。この共同研究プロジェクトの2016年度成果発表会が、2017年2月17日から18日にかけて、京都の立命館大学衣笠キャンパス内にあるARCで、各プロジェクトの研究代表者により行われ、当館は2日目の2月18日の[10:50-11:15]に、成果報告を行ってきた。

このプロジェクトで、当館が行っている「演劇上演記録のデータ・ベース化と活用、ならびに汎用利用システム構築に関する研究」という研究は、当館が管理している演劇上演記録のデータのうち過去の記録のデータを、より精緻な内容にする活動のことである。

当館では昭和33年の開館以来、演劇資料の整理の基礎となる「上演情報」つまり「何の演目が、何年何月どこで上演されたか」という情報を管理するため、主に明治初年から戦前までの東京の記録と、戦後の各地の大劇場、そして東京の小劇場の公演の記録を「演劇上演記録」として蓄積してきた。開館から平成12年までは、カード式で管理してきたが、平成13年からは、立命館大学の赤間先生にご協力いただきデータでの管理をはじめた。また平成12年まで蓄積したカード式の演劇上演記録については、約11年前に全てのカードを画像に取り込み、この画像を基に「タイトル」「上演年月」「劇場」などの基本データの入力を完了させている。本研究では、この基本データの不完全な情報について、例えば「興行名」や「スタッフ」、「初日」や「千秋楽」などの情報を、劇場プログラムや劇場の公式記録などの資料を典拠に、考証を進めて追加していくことでデータの精度を上げ、演劇に関する研究や資料整理の基礎となる上演記録データ・ベースを構築することを目的としている。

考証作業は一次資料である劇場プログラムを典拠とする事が多いので、効率よく進めるため、基本的には劇場別に行う。現在は俳優座劇場の所蔵プログラムからの入力作業が終了し、『俳優座劇場の公演記録』(2004年 俳優座劇場)という資料を使用して、データの追加を行っている。同時に当館が所蔵する合本で約300冊に及ぶ各劇場で催された舞踊会のプログラムを網羅的に入力する作業を、昨年度から継続して進めている。プログラムを典拠として、上演年月、劇場、興行名(会名)、主催者など最低限のデータを入力したデータを追加するようにし、舞踊会の資料を探す際に、よく利用されるキーワードで検索が出来るようにした。また、歌舞伎俳優が出演している舞踊興行については、出演演目名でデータを追加し、歌舞伎俳優の出演記録に漏れが無いようにしている。以上この2つの流れの考証作業は次年度も続く予定である。



成果報告発表の最後に、共同研究プロジェクトの他に、ARCの協力の元、当館が進めている所蔵資料のデジタル化について、



【[義太夫正本検索閲覧システム](#)】【[芝居番付検索閲覧システム](#)】【[GHQ 検閲台本検索閲覧システム](#)】についても紹介を行った。また、クラウドファンディング【第5弾】プロジェクトで頂いたご支援でデジタル・アーカイブ化を行う予定の組上燈籠絵についても報告した。このデジタルアーカイブ化についても、やはりARCで構築・公開を行って頂く予定で、いずれは各資料館・博物館が所蔵している組上燈籠絵のアーカイブとも連携したいという展望を、質疑応答の時間に赤間先生にお話し頂き、25分間の発表を終えた。

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2017（平成29）年2月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社
株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

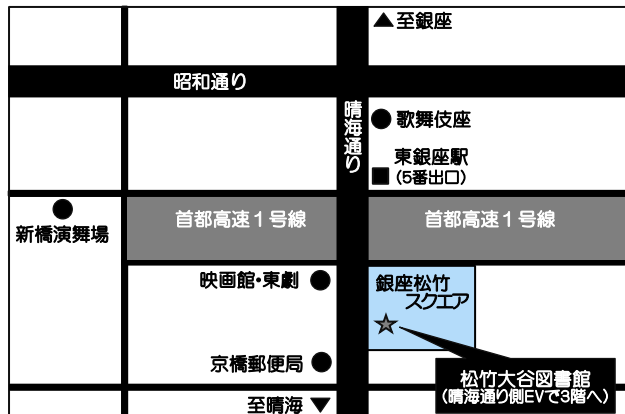
どうもありがとうございます



▼本年も事務所にお雛様を飾りました。雛祭りの可愛いキーキを差し入れいただきました。皆でおいしくいただきました！啓蟄も過ぎ、暖かい日差しも感じられるようになってきました。春本番が待ち遠しいですね。

▼3・4月の閲覧室展示は、「新国劇100年」展を行います。大正6「1917」年4月18日に新富座で新国劇が旗揚げされ、本年は100年の節目にあたります。新国劇を結成した澤田正二郎をはじめとした、様々な資料を展示します。3月16日（木）より展示の予定です。

■ 春期特別整理休館のお知らせ ■
平成29年3月2日（木）より
3月15日（水）まで
資料整理のため休館いたします。
3月16日（木）より通常どおり開館いたします。



● 利用案内 ●
開館時間
平日午前10時～午後5時
休館日
土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間
※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します。

● 交通案内 ●
東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

● 入館料 無料 ●
● 閲覧 館内閲覧のみ ●

編集・発行 公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア3階 / TEL 03-5550-1694

公式 HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式 Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>